

PHJ メールニュース 2010年2月号

送信日時： 2010年2月22日



PHJ メールニュース読者の皆様

春の便りが待たれるこの頃です。ピープルズ・ホープ・ジャパン（PHJ）メールニュース 2010年2月号を配信いたします。

PHJ メールニュースは PHJ の活動を支援してくださっている皆様に本部、タイ、インドネシア、カンボジアでの活動をより広く深く知っていただくために毎月メールでご報告するものです。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ 運営委員（オブザーバーとして出席されている方を含む）の方々、および PHJ を支援してくださっている方々にお送りしています。

PHJ メールニュース 2月号の目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. カンボジア「安全なお産」支援募金を始めました
- 1-2. ハイチの地震 Project HOPE は敏速に対応しています
- 1-3. 横河武蔵野アトラスターズからのご寄付
- 1-4. ホームページトップのデザイン変更

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. タイの日系企業からの支援
- 2-2. 小児先天性心臓病手術支援
- 2-3. 子宮頸がん予防教育

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 地域保健医療システム強化
- 3-2. 鳥インフルエンザ予防教育

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 助産師トレーニング - プレイベン州
- 4-2. バライサントクの母子保健改善事業
- 4-3. 中田所長のブログ

1、 PHJ 本部のニュース

1-1. カンボジア「安全なお産」支援募金を始めました。

http://www.ph-japan.org/supportPHJ/corporate/kikaku_corporation.html

<http://www.ph-japan.org/supportPHJ/personal/kikaku.html>

妊産婦の死亡危険率が日本の240倍というカンボジアでより多くの妊産婦に健診や分娩サービスを受けてもらうためには、保健センターにきてもらう意欲や家族の理解が必要です。そこでPHJではより安全なお産を支援するため、健診や分娩を保健センターで行なった女性には、インセンティブとして保健キットを贈り、保健センターへ出向く意欲と周囲の人々の理解を高めます。

1-2. ハイチの地震 Project HOPEは敏速に対応しています

1月12日に起きたカリブ海のハイチでの地震は大きな災害となり国連や各国が救援物資、救援隊、医師、看護師などを送っています。PHJの関連NGO Project HOPEはいち早くハイチ支援の体制を整えて支援を行っています。PHJの活動地域ではありませんが Project HOPEからの情報を得て参考にしています。

1-3. 横河武蔵野アトラスターズからのご寄付

ラグビーのトップイーストで好成績を収めた横河武蔵野アトラスターズは試合毎にPHJのために募金を行なっています。また昨年度末のカレンダー募金も支援していただきました。心から感謝しております。次期シーズンにはトップリーグへの復帰を願っております。横河武蔵野アトラスターズのホームページはこちら <http://www.yokogawa-rugby.com/>

1-4. ホームページ トップのデザイン変更

PHJの日本語ホームページ <http://www.ph-japan.org/> と英文サイト <http://www.ph-japan.org/en/index.php> のトップページのデザインを変更し各国で展開している事業活動がわかりやすくなりました。

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. タイの日系企業からの支援

タイで事業を行なっている日系企業の現地法人数社へ PHJ タイ事務所の活動を紹介させていただきました。現地従業員の方の賛同を得たり、物的、金銭的な支援を頂くケースが増えております。

2-2. 小児先天性心臓病手術支援

1月4-31日にバンコックのカセムラ病院で行なわれた小児心臓疾患患者ケアートレーニングで4名の看護師参加を支援しました。

マエオ大学にて子供の日の活動を支援するプログラムに1000名の学生が参加しました。

2月17日 1名の心臓手術を実施しました。

2月26日 教育を受けた看護師による20名の看護師のトレーニングを予定しています。

2-3. 子宮頸がん予防教育

1月には30箇所のヘルスステーション、3病院に機材を搬入。地域のヘルスオフィサー、村のヘルスボランティアへ教育資料、記録簿、ポスターを配布し、メリン地区15村、42名のヘルスボランティアに教育を実施しました。

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

3-1. 地域保健医療システム強化事業

母子健康教育活動:テイルタヤ自治区全14村で実施。1月には合計554人が参加しました。

栄養教育活動:調理食材テーマ「豆腐」で教育・調理実習を実施。79人が参加しました。

3-2. 鳥インフルエンザ予防教育

1月に入り残りの142小学校で感染予防・拡大予防の啓蒙教育をビジュアル教材を使って実施しました。

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

4-1. 助産師トレーニング プレイベン州

昨年12月にトレーニングを修了したヘルスセンター助産師とともに1月12-15日8村で保健教育を実施し、515名が参加しました。トレーニング修了を告知する機会と

もなりました。

4-2. バライサントクの母子保健改善事業

チュクサット ヘルスセンター分娩棟完成を記念してお坊さんと呼んで1月26日に開棟式を行ないました。早速利用されています。

ヘルスセンター スタッフと村のヘルスポランテニアで20村の村人1,129名への保健教育を実施しました。ヘルスポランテニアにはこれから村での保健教育で実践を積んでもらいます。

4-3. 中田所長のブログ http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

カンボジアの生活や習慣など現地の生の情報をご覧ください。

PHJ メールニュース 2010年2月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。
このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。
次号の参考にさせていただきます。

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org
までメールニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定NPO法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail : info@ph-japan.org

URL: <http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2010 ピープルズ・ホープ・ジャパン
